

# YOUTH MANNA

Grace  
Community  
2024  
**Be**

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。  
使徒の働き 2章42節

2024/6/17(月)

## I サムエル記2:1-17

●ハンナの祈り(1-10節)  
・力強い主への賛美が書かれているね。ハンナの祈りを読んで、君は神様についてどのようなことを思うだろうか？  
・10節の後半に注目しよう。この時代、イスラエルには王は存在していない。ハンナは自分自身まだ知らない、油注がれた者(メシア=キリスト)としての王について預言している。この時代イスラエルは神様の前に非常に墮落していた(12-)。しかし、神様は一人の心砕かれた女性を通してご自身の御心を表し、歴史を動かされる。神様は心砕かれた者の近くにいてくださるお方だよ。へりくだって今日もイエス様に聞き従う歩みをしよう！

2024/6/18(火)

## I サムエル記2:18-36

●18-21節を読もう。神殿で仕えるようになったサムエルと母ハンナには、どのような神様からの祝福があっただろうか？  
●22節からはエリの家族の問題が書かれている。息子たちの問題は何だっただろう。そして、エリの問題は何だっただろうか。  
●27節から、神の人による厳しい裁きの宣告がなされている。エリの罪は、神様よりも自分の息子たちを重んじたことだった。エリには語られた後も悔い改めるチャンスがあったはずだけど、そうしなかったんだ。  
心を静めて、今神様の前に出よう。神様を第一としない罪から離れることが出来るように祈ろう。

2024/6/19(水)

## I サムエル記3章

●1-10節は、少年サムエルが初めて生きておられる神様を知る出来事だよ。サムエルは神殿で仕えていながら、神様を知らなかったの、最初神様に呼ばれても、それが誰の声が分からなかったんだ。サムエルはこのことを通して、神様をどのような方として知っただろうか。  
●サムエルが神様から聞いた内容は恐ろしいことだったけれど、エリが隠さないようにと言うので、すべてのことをエリに知らせたよ。サムエルが恐れたことは何だろうか？  
神様のことばの重さについて思い巡らそう。私たちは聖書のことばにどれほど真剣に向き合っているだろうか？

2024/6/20(木)

## I サムエル記4章

ペリシテとの戦いが起こり、イスラエルは打ち負かされてしまった。長老たちは「どうして主は」と、一見信仰的な反応を示しているけれど、果たして本当なのだろうか。  
・彼らの解決策は「契約の箱」を持つてくることだった。  
→これは神様に祈って聞いたことだっただろうか？  
→自分たちの願望を叶えるために、神様を利用しているとは言えないだろうか？  
自分と神様との関係について考えてみよう！君が信じているのは、自分の成功や幸せのため？それとも神様を愛しているから？

2024/6/21(金)

## I サムエル記5章

●神の箱は奪われ、ペリシテ人の町に置かれた。その場所で起きた不思議なことが書いてあるね。それは何？  
・2-4v  
ダゴンの偶像が  
・9v  
ガテの人々に  
●イスラエルは敗北した。でも神様は全く力を失ってはいない。きみは何か失敗して落ち込むことあるかい？神様はきみの知らないところで次のステージへの準備をしてくださっているよ。それを信じられるかな？

2024/6/22(土)

## I サムエル記6章

わざわざとなった神の箱の扱い方を考えてはいるけど、そのために占いをしたり、何が悪かったかを理解せず、形だけ許されようとしたりとする人々がいた。  
それでも神様は人々のあゆみを見て用いてくださるお方だね。  
神様のことを聖なる方として、本当の意味で恐れることは私たちにとって難しいことだけど、その神様を礼拝できる恵みも与えられているよ。その恵みを改めて味わっていきましょう！

2024/6/23(日)

## I サムエル記7章

イスラエルの民が主を求めた時に、サムエルは  
・心のすべてをもって主に立ち返る  
・他の神々を取り除く  
・心を主に向け、唯一の神のみに仕えるようにと、語りました。  
イスラエルの民が自分たちの罪を認め、悔い改めて生き方を神様へと方向転換した時に、神様はイスラエルに勝利をもたらしました。  
罪を悔い改め、主に向かって歩もうとする人を、神様は決して見捨てることはありません。  
今、私たちの心は、生き方は、主なる神様だけに向いているのでしょうか。静まり、自分の歩みを振り返ろう。何か思わされることがあれば、そのことを素直に神様に祈ろう。